

まえがき

～各駅停車の旅に出かけよう～

初級ドイツ語の勉強を一通り終えた（と思う）けれど、なんとなくあいまいなどところがある（気がする）。もう少ししっかりと足固めをしながら、さらにドイツ語の勉強を続けたい。そのような学習者の皆さんのことを考えながら本書を作成しました。さまざまな学習動機を持ったさまざまなレベルの学習者が、それぞれの形で、無理なくドイツ語学習を続けられるようサポートする——これがこの本の基本的なコンセプトになっています。

本書は、「読む・書く・聞く・話す」という4技能のバランスを配慮したドイツ語の中級総合教科書です。初級教材にはいろいろなタイプのものがありますが、どのような教材で勉強してきた学習者にも対応できるよう、最大限の配慮をしました。初級で詳しく取り上げられないことのある項目として、本書では特に、動詞の文法カテゴリー（時制・法・態）および複合文（副文・不定詞構造など）に焦点を当て、詳しく扱っています。それ以外の項目についても、各所に復習のための要素がちりばめられています。既習項目で確かめたいところがあったら、本書の初めに「初級文法のまとめ」を掲載しましたので参照してください。各課の構成と特徴は次の通りです。

- **メイン・ダイアログ**では、身近で飾らない日常のシーンを再現。聞く練習、話す練習に集中できるよう、初めから単語の意味や日本語訳を提示しています。
- **文法**は、常にダイアログと連動。言語運用に即した実際の構成になっています。自宅でも学習できるよう、しっかりと解説を加えました。
- 運用能力の定着を目指す**練習**は、同じ単語や類似の言い回しが、少しずつパターンを変えながら繰り返し出てくるよう作られています。
- 練習の途中には、息抜きの**文化コーナー**。学習項目外という位置づけで、ドイツ語のテキストも入っています。音声データも用意されていますので、視覚と聴覚の両面からドイツ語を楽しんでください。
- 巻末の**動詞変化表**には、メイン・ダイアログに出てくるすべての動詞とその他の箇所から重要な動詞を選んで掲載。例文とともに紹介しています。

ドイツ語を学び始めたときのようなわくわくする気持ちはもうないかもしれません。でも不思議なことに、ドイツ語との付き合いの中で、私たちの目に映る風景は確かに変化し続けています。周囲の風景に目を向けることができるようになったこれからが、本当の意味での学習の始まりなのかもしれません。興味深い風景を楽しみながら、まだまだのんびりと、ドイツ語の旅を続けていきませんか。

本書の作成にあたっては、三修社編集部の菊池暁さん、校正段階では清水邦子さんにお世話になりました。また佐藤睦美さんには、ハンナ、ティーロ、ナオキたちの日常を描いていただきました。ありがとうございました。

改訂版について

文化コーナーの情報をアップデートするとともに、特に「聞く」練習の充実を図りました。

著者

INHALT

もくじ

発音のまとめ	4
初級文法のまとめ	8
本書の構成と使い方のヒント	12

LEKTION 1

週末はどうだった？	14
Wie war dein Wochenende?	

【文法：過去形と現在完了形】過去形 - 現在完了形 - 使い分け - 語順
【文化コーナー】図書館 - 学生食堂
【先に進もう】過去完了形 - 現在分詞と過去分詞

LEKTION 2

今日雨が降らなかったら、ビアガーデンに行きたいな	22
Wenn es heute nicht regnet, will ich in den Biergarten gehen.	

【文法：副文】従属接続詞 - 副文 - dass と ob - 間接疑問文 - 動詞 wissen
【文化コーナー】ビアガーデン - レストランの前で
【先に進もう】es の用法

LEKTION 3

あそこの椅子の下にある傘は誰の？	30
Wem gehört der Schirm, der da unter dem Stuhl liegt?	

【文法：関係文】関係代名詞 - 用法 - wo - wer, was
【文化コーナー】空港 - 駅
【先に進もう】冠飾句 - ドイツ語の序数

LEKTION 4

明日サイクリングに行く気はある？	38
Hast du Lust, morgen eine Radtour zu machen?	

【文法：zu 不定詞句】作り方 - 用法
【文化コーナー】プレーメン - バルト海
【先に進もう】日付 - 西暦年数

LEKTION 5

日本ではたくさん日本酒が飲まれているの？	46
Wird in Japan viel Reiswein getrunken?	

【文法：受動態】受動形 - 文 - 非人称受動 - 状態受動 - 過去形 - 能動態と受動態
【文化コーナー】クリスマスのドレースデン - 雪のハイデルベルク
【先に進もう】受動文の現在完了形

LEKTION 6

そんなにたくさんお金があったら何をする？	54
Was würdest du machen, wenn du so viel Geld hättest?	

【文法：接続法】語尾 - 第2式の用法 - 形容詞の名詞化 - 【参考】第1式
【文化コーナー】ノイシュヴァンシュタイン城 - ローテンブルク・オブ・デア・タウバー
【先に進もう】接続法と時間関係

重要動詞変化表	62
重要不規則動詞一覧	68

009

大学のカフェテリアで。

Hanna : Hallo, Naoki! **Wie war dein Wochenende?**

Naoki : Hallo, Hanna! Es war ziemlich anstrengend!

Hanna : Was hast du denn gemacht?

Naoki : Eigentlich wollte ich mit Thilo Fußball spielen,
aber ich musste für eine Klausur lernen.

Hanna : Stimmt, ihr wolltet ja Fußball spielen.

Naoki : Und du? Hattest du Zeit für Sport?

Hanna : Ja, ich bin mit Tina schwimmen gegangen.



Vokabeln 語彙をチェックしよう

anstrengend 骨の折れる, きつい (★本来 anstrengen :
〈疲れさせる〉の現在分詞 ㊦ 20 頁)

dein 君の, あなたの (英 *your*)

denn (質問の唐突さを和らげて) …なの?

eigentlich 本当は, 本来は

r Fußball サッカー

ja (文中で事実の確認を表して) …だね

e Klausur (特に大学の) 筆記試験

schwimmen 泳ぐ ▶ *schwimmen gehen* 泳ぎに行く

r Sport スポーツ

s Wochenende 週末 (**Woche** + **Ende**)

e **Zeit** 時間 (英 *time*)

ziemlich かなり, 相当に (英 *quite*)

★太字は基本単語 500

r = der, e = die, s = das で名詞の性を示します。

◆ **[Das] stimmt.** そのとおりだ。

過去形

hattest < **haben** 持っている

musste < **müssen** …しなければならない

war < **sein** …である

wollte } < **wollen** …したい (意志)
wolltet }

【現在完了形】

haben + 過去分詞 …した (行為など)

sein + 過去分詞 …に行った (移動など)

過去分詞

gegangen < **gehen** 行く

gemacht < **machen** …をする

In der Cafeteria der Uni.

ハンナ： こんにちは， ナオキ！ 週末はどうだった？

ナオキ： やあ， ハンナ！ かなりきつかったな。

ハンナ： 何をしたの？

ナオキ： 本当はティーロとサッカーをしたかったんだけど，

試験のために勉強しなくちゃならなかったんだ。

ハンナ： そうそう， あなたたち， サッカーをしたがってたわね。

ナオキ： ハンナは？ 運動する時間はあった？

ハンナ： うん， 私はティーナと泳ぎに行ったわ。

Sprachgefühl 言葉の感覚

英語とは異なり，ドイツ語では，過去形も現在完了形も，ふつうに過去の事柄を述べるのに用いられます。ただし使われる状況が異なります。



Partnerübung ペアで練習しよう

イタリックの語句を自由に置き換えてみましょう。

010



Szene 1 週末はどうだった？

Wie war dein Wochenende?

Es war *anstrengend*.

011



Szene 2 何をしたの？



Was hast du gemacht?

Ich musste *für eine Klausur lernen*.

gut
schön
super
langweilig

mein Zimmer aufräumen / die Küche putzen / Deutsch lernen / Wäsche waschen



Schlüsselsatz

キーセンテンス

週末はどうだった？

Wie war dein Wochenende?

→ sein 〈…である〉の過去形が用いられています。過去の事柄について述べる時、ドイツ語の日常会話ではふつう現在完了形が用いられますが、過去形が用いられることもあります。特に sein, haben, 話法の助動詞などは、よく過去形が用いられます。

Grammatik 言葉のかたち ① 過去形と現在完了形



■ 過去形

Es _____ ziemlich anstrengend! かなりきつかったな!(◀ sein)
 _____ du Zeit für Sport? 運動する時間はあった?(◀ haben)

sein ▶ 過去 war			
ich	war	wir	waren
du	warst	ihr	wart
er	war	sie	waren

haben ▶ 過去 hatte			
ich	hatte	wir	hatten
du	hattest	ihr	hattet
er	hatte	sie	hatten

wollen ▶ 過去 wollte			
ich	wollte	wir	wollten
du	wolltest	ihr	wolltet
er	wollte	sie	wollten

ich	—	wir	—[e]n
du	—st	ihr	—t
er	—	sie	—[e]n



過去基本形が -e で終わっている場合、e は重ねて付けないよ。

→ 過去形も人称変化します。
 ich と er で語尾が付きません。

3人称単数 (er, sie, es)
 は er で代表させるよ。
 sie 〈彼女〉を使うと sie 〈彼ら〉
 と混乱するので er を使うね。



■ 現在完了形

Was _____ du denn _____ ? 何をしたの?(◀ machen する)

machen …をする ▶ 完了形 gemacht haben			
ich	habe	… gemacht	wir haben … gemacht
du	hast	… gemacht	ihr habt … gemacht
er	hat	… gemacht	sie haben … gemacht

Ich _____ mit Tina schwimmen _____ . (◀ gehen 行く)

私はティーナと泳ぎに行ったわ。

gehen 行く ▶ **完了形** **gegangen sein**

ich	<i>bin</i>	...	gegangen	wir	<i>sind</i>	...	gegangen
du	<i>bist</i>	...	gegangen	ihr	<i>seid</i>	...	gegangen
er	<i>ist</i>	...	gegangen	sie	<i>sind</i>	...	gegangen

➔ 現在完了形は「haben または sein + 過去分詞」で作ります。過去分詞は文末に置きます。

➔ **sein** で完了形を作るのは、「場所の変化」や「状態の変化」を表す自動詞(4格目的語を取らない動詞)です。

例外! sein (…である) と bleiben (とどまる) も sein で完了形を作るよ。



015 ■ 過去形と現在完了形の使い分け

過去 Wann **warst** du in der Mensa? いつ学食に行った(←いた)の?(◀ sein …にいる)

現在完了 Wann **bist** du in der Mensa **gewesen**? (同上) (◀ sein …にいる)



➔ 新聞, 小説, 昔話などの書き言葉では過去形が, 日常会話などの話し言葉では現在完了形が用いられます。

➔ ただし **sein, haben, 語法の助動詞** などでは話し言葉でも主に過去形が用いられます。

➔ 地域的な違いもあります。特にドイツ南部では現在完了形が好まれる傾向にあります。



016 ■ 語順 (定動詞第2位)

本当は	僕は	ティーロと	サッカーを	し	たかった
eigentlich	ich	mit Thilo	Fußball	spielen	wollte

▶ **Eigentlich** **wollte** **ich mit Thilo Fußball** **spielen** .

②

➔ 語句を日本語と同じ順序に並べます。いちばん最後に来た動詞を人称変化させ, 平叙文では2番目に持っていきます。

Aber **ich** **musste** **für eine Klausur** **lernen** . でも僕は試験勉強をしなければならなかった。

① ②

➔ 語句や文を並列的に結びつける **und** (そして), **aber** (しかし) などの接続詞を **並列接続詞** と呼びます。並列接続詞は語順に影響を与えることはなく, 文頭の語句にも数えません。



Sprechen 話してみよう

話法の助動詞の過去形を使って会話練習をしてみましょう。

Als Kind musste ich immer
Milch trinken.



Und ich wollte immer
Schokolade essen.
Aber ich durfte nicht.



Cola trinken

viel lernen

fernsehen

Gemüse essen

„Ich durfte nicht“ のように、ドイツ語の話法の助動詞は
単独で使うことができるよ。Ich kann Deutsch und Japanisch!



Hören & Sprechen 聞いてみよう・話してみよう

今度は現在完了形を使った練習です。最初に下線部の語を書き取り、そのあとで語を自由に置き換えて会話練習をしましょう。

Wo warst du denn?
Ich habe dich gesucht!



Ich habe _____
_____.



in der Cafeteria

in der Bibliothek

im Computerraum

in der Buchhandlung

zu Hause

Deutsch
gelernt

einen
Kaffee
getrunken

ein Buch
gekauft

eine E-Mail
geschrieben

geschlafen

019



Kulturecke 文化コーナー

Bibliothek

Ein Blick in die Bibliothek der Universität Trier, an der man auch Japanologie studieren kann.

図書館

トリア大学の図書館の様子。トリア大学では専攻科目として日本学を学ぶこともできる。



Mensa

Ein Studentenessen in der Mensa. Schweinebraten mit Nudeln und einem gemischten Salat. Dazu gibt es noch eine Gemüsesuppe und einen Joghurt.

学生食堂

学食での学生向けの料理。ローストポークにパスタとミックスサラダがついている。さらに野菜スープとヨーグルトも。

020



Deutsch im Alltag ドイツ語今日もどこかで

Guten Appetit! 召し上がれ! いただきます! **Prost! / Zum Wohl!** 乾杯!

★ドイツ語には「ごちそうさま」にあたる表現はありませんが、次のように言うことができます。

Es hat sehr gut geschmeckt. とてもおいしかったです。 Es war lecker! おいしかった!

021



Hören 聞いてみよう

月曜の朝のオフィスです。ミュラーさんとベックさんが週末に何をしたか話しています。二人の会話を聞いて、次の問いに答えてみましょう。

- (1) Wie war das Wochenende von Frau Beck? super schön gut nicht gut
- (2) Wohin ist Frau Beck gegangen? Kino Café Bar Restaurant*
- (3) Was hat Herr Müller gespielt? Tennis Fußball Golf Basketball

* [restorá: レストラン]



サッカーをする時間がない

Keine Zeit für Fußball

Naokis Wochenende war anstrengend. Er musste fleißig für eine schwierige Klausur in Deutsch lernen. Eigentlich wollte er mit Thilo am Samstagnachmittag im Park Fußball spielen, aber er hatte keine Zeit. Thilo ist stattdessen mit Martin joggen gegangen.

schwierig 難しい stattdessen その代わりに joggen gehen ジョギングに行く

richtig falsch

- | | | |
|--------------------------------|-------------------------------------|--------------------------|
| 例 ナオキは週末試験勉強をしなければなりませんでした。 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (1) ドイツ語の試験はそれ程難しくありません。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (2) 週末ナオキは大学でサッカーをしたいと思っていました。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (3) ティーロはマルティンとジョギングに行きました。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |



Einen Schritt weiter 先に進もう



■ 過去完了形

Gestern **war** Hanna schon **abgereist**. (◀ abreisen 旅立つ)

昨日ハンナはすでに旅立っていた。

→過去完了形は「haben または sein の過去形 + 過去分詞」で作ります。過去のある時点よりさらに過去の事柄を表します。

■ 現在分詞と過去分詞

schlafen 眠る → schlafend 眠っている【現在分詞】

→動詞には、過去分詞(☞9頁)のほかに、現在分詞と呼ばれる形もあります。現在分詞は不定詞に -d を付けて作ります。現在分詞・過去分詞は形容詞のように用いることができます。

eine **schlafende** Katze 眠っている猫 ein **verrostetes** Fahrrad さびついた自転車

→名詞を修飾して用いる場合、分詞に形容詞と同じ格語尾を付けます。現在分詞は「…している」という意味を、過去分詞は「…した」「…された」という意味を持ちます。



Schreiben 書いてみよう

1 ()内の動詞を過去形にして下線部に入れてみましょう。

(1) (sein / sein / wollen)

○ Wie _____ der Fisch?

● Er _____ lecker! Zuerst _____ ich das Steak nehmen, aber dann habe ich doch die Forelle genommen.

(2) (müssen / können)

Naoki und Makiko _____ für einen Test lernen, aber danach _____ sie zusammen eine Pizza essen gehen.

人称変化も忘れずに!



2 ()内の動詞を用いて現在完了形の文を作ってみましょう。

(1) (schlafen)

Ich _____ heute Nacht gut _____ .

(2) (aufstehen)

Ich _____ um 6 Uhr _____ .

heute Nachtは「昨夜」の場合と「今夜」の場合があるよ。

(3) (duschen)

Und danach _____ ich mich _____ .

完了の助動詞の選択に注意!



3 与えられた語句を参考にドイツ語文を作ってみましょう。動詞以外の語順は変える必要はありません。

(1) 月曜日にパウルは買い物に行こうと思っていた。

am Montag / Paul / einkaufen gehen / wollen (過去形で) / .

(2) しかし彼はユーリアと映画に行った。

aber / er / mit Julia / ins Kino gehen (現在完了形で) / .
